

建設労働組合群馬県本部 ニュース

全日本建設交運一般労働組合群馬県本部
〒371-0023 (略称・建交労群馬県本部)
群馬県前橋市本町3-11-12 TEL:027-223-0007
FAX:027-223-9966 e-mail:ctg-g@nifty.com

群馬県本部・第17回県本部委員会を4月3日(日)午前9時から、前橋市総合福祉会館で開催しました。金子副委員長の開会あいさつのあと、委員会議長に学童保育支部の有川委員を選出。つづいて藤嶋県本部委員長はあいさつで「参院選勝利し政治を変えよう。戦争法廃止、原発再稼働阻止、大幅賃上げ実現に向け奮闘しよう!」と呼びかけました。討論で、ダンプ代議員は「仕事が少ない今、単価

第17回県本部委員会を開催 戦争法廃止!参院選勝利!

引上げが重要。使用促進でがんばる」、事業団代議員は「前橋市の入札で単価を引き上げて仕事確保した」、トラック代議員は「燃料が下がって少し良くなった」、測量代議員は「社員募集のために夏季一時金を1ヶ月出すことになった」、学童保育の代議員は「処遇改善事業の関係で、自治体ごとにアンバランスが。勤続40年で25万円を改善したい」。この委員会で、7月の参院選の前哨戦と言われている衆議院北海道5区の補選(4月12日告示)へのカンパが9千20円集まりました。

長野ダンプと群馬ダンプが共闘 リニア新幹線工区(974万m³) 使用促進闘争に取り組み開始



リニア新幹線工事は、全体の約8割がトンネル工事で、長野工区だけでも何と約974万立方メートルの残土が発生すると言われ、同工区で最盛期には約3300台以上のダンプが稼働すると想定されています。そのため地元では、ダンプの過積載等による交通事故や、無理な走行で土煙など環境破壊が心配されています。長野工区のうち約6割の東側部分をJR東海が直接

群馬ダンプ支部は、隣県の長野ダンプ支部と共闘して、リニア新幹線長野工区の使用促進闘争に取り組みすることを支部執行委員会で決定し、両支部の代表者は「ダンプの交通安全実現、適正単価の雇用実現」などを求める要請書を持つて、3月4日のJR東海リニア長野新幹線工事事務所要請を皮切りに、同月5日に元請をリニア新幹線長野工区の元請JV代表の鹿島建設関東支店へ、同月6日に鉄道運輸機構関東甲工事局へと要請行動を開始しました。

発注し、鹿島建設を代表とする共同企業体と2月に請負契約を締結。残り4割の西側をJR東海から委託を受けた鉄道運輸機構が、これから発注する予定です。

JR東海・運輸機構・鹿島が法令順守、使用促進宣言

この間に行われた、JR東海・運輸機構・鹿島建設に対する組合の要請項目は次のとおりです。

- ① 道路交通法・ダンプカー規制法等の法令順守。
- ② ダンプカー規制法等に基づく建交労組合員ダンプの使用促進。
- ③ ダンプの常用単価は直行費4万9千以上保証。
- ④ 建退共証紙を就労日数に応じてダンプにも貼付する。

この要請に対し、JR東海・運輸機構・鹿島建設は「①、②、④については承諾しました。しかし③の単価については、JR東海・運輸機構は「民民契約、強制はできない」という回答。鹿島建設は「リニアは民間工事で請負単価も厳しい。燃料も下がってきている。現状無理」との回答。

今後の日程について鹿島建設は、本格的に掘り始めるのは1年半後。現場事務所設置も年内無理との見通しを表明しました。



建築・ダンプ 組合員のみなさん 国や県などの 公的融資の活用を

「事業用のトラックを買い替えたい」「ダンプを買って新たに始めたい」そうした場合の資金はどうしたら良いの?

そうした時は、国や県の公的融資制度の活用をおすすめします。「手続きが難しそう」大丈夫です。組合が手続きのお手伝

融資制度	ご利用いただける方	融資限度額	融資期間(うち据置期間)
普通貸付	事業を営む方(ほとんどの業種の方にご利用いただけます。)	4,800万円 特定設備資金: 7,200万円	設備資金: 10年以内(2年以内) 特定設備資金: 20年以内(2年以内) 運転資金: 7年以内(1年以内)
新規開業資金	新たに事業を始める方または事業開始後おおむね7年以内の方	7,200万円(うち運転資金4,800万円)	設備資金: 20年以内(2年以内) 運転資金: 7年以内(2年以内)

屋根や外壁のリフォーム

今なら



補助金100万円!

※一定の条件をクリアする必要があります

国交省の長期優良住宅化リフォーム推進事業 無料相談受付中!

新築からリフォームまでおまかせください

アイズ前橋・アイズ高崎・アイズ伊勢崎・アイズ太田
アイズグループ本部 〒371-0023 群馬県前橋市本町 3-11-12

群馬県本部は富岡部会幹事の
応援を得て、3月27日に利根



労職Gが沼田市など自治体の 協力で健康相談会を開催

沼田文化会館で労災職業病健康
相談会を開催しました。

1月初旬に沼田市とその近隣
3町村に出向き、広報への掲載
と回覧板へのチラシ折り込みを
依頼しました。4市町村とも無
料で承諾していただきました。

広報配布から間もない3月1
日、組合事務所にあるアルバイト
の相談と、相談会当日は、「ア
スベスト吹付けの現場で左官の
仕事をしてきた。最近咳をする
ようになって心配」という左官
業40年の方が来られました。
職歴について思い出すのは大変

そうでしたが、一度検診受ける
よう奨めました。、また受診の
際は付き添う旨伝えると「何か
あったときは電話しても良いで
すか」と安心した様子でした。
今回はトンネル労働者からの
相談はありませんでした。GW
前で休みが入らず、帰省してい
ないと思われるので、今後はG
W、夏季、冬季の長期間の休み
のときに行ったらどうか、また
建退共などについても知らせて
も良かった等の意見が出ました。
その他、相談に関する相談が1
件ありました。

NPO建築工事連 絡協議会が前橋市 のパートナーシッ プ事業者に決定

建築支部の組合員が中心となっ
て結成したNPO建築工事連絡
協議会が、前橋市の市民提案型
パートナーシップ事業に提案し
ていた「高齢者等の住居安全対
策事業」が、最終の第2次審査
に残った9事業の中で、見事第
2位でパートナーシップ事業者
に選定されました。

この事業は「市の公報や回覧
板を通して市民に事業内容を知
らせ、高齢者世帯等の住居に、
火災報知器や家具転倒防止器具
を手間賃無料で取り付けるとい
うもの」で、今後前橋市の担当
課と打ち合わせをして、年間ス
ケジュールを立て、事業をすす
めてゆきます。

★紹介者にQ.U.Oカード進呈★

FAX番号 027-223-9966

組合員拡大対象者紹介カード

拡大対象者氏名								
住所								
携帯電話								
固定電話								
FAX								
種業	建設 (工事)	ダンプ	学童保育	測量	運送	その他 ()
取捨								
紹介者氏名								